

研修内容の重複が考えられる単元

資料3-2

※ 有明の丘研修第2期と同じ単元

No.	B-3 ※	D-3	E-4 ※	I-2
単元名	災害ボランティア	広域部隊による広域的応援	多様な主体による被災者支援	人的資源の供給
想定している第5階層	1 災害ボランティア及びその活動の位置づけ・種類・特長	自衛隊の災害派遣における任務、被災者支援活動の概要	自衛隊による被災者支援の概要	行政機関の間で行われる広域的な応援受援の仕組み
	2 阪神淡路大震災以降のボランティア活動の変遷	警察災害派遣隊の任務、救助・緊急輸送路の確保等の活動の概要	警察による被災者支援の概要	自治体間の応援受援を円滑に行うための留意点
	3 災害ボランティアの活動の受入れ・調整に関する現地での仕組み	緊急消防援助隊の任務、救助・消火等の活動の概要	消防団、民生・児童委員による被災者支援の概要	ボランティアの円滑な受入れ、活用
	4 災害ボランティアの災害現場での活動の実際と課題	大規模広域災害時の国による広域的な災害応急対策	ボランティアによる被災者支援の概要	
	5 災害ボランティア活動の展望と制度のあり方		災害時要援護者支援の概要	

No.	D-4	E-8 ※
単元名	医療	医療による被災者支援
想定している第5階層	1 日本の災害医療の体制の仕組み	被災者における医療支援の必要性
	2 広域災害・救急医療情報システムEMISの概要	DMATIによる被災者支援の概要
	3 災害拠点病院の位置づけ、役割	救護所における被災者支援の概要
	4 DMATの仕組み、活動概要	避難所における被災者支援の概要
	5 広域医療搬送の仕組み、活動概要	こころのケア対策の概要
	6 医療関係者と行政の防災担当部署の連携時の課題と、有効に連携するための方法	

＜重複が考えられる単元への対応案＞

各単元の太枠の項目は、単元間で研修内容の重複が考えられる。

(対応案)

○第5階層の項目を削除し、1つの単元で教えるようにする

○視点を変えるなど「学習目標」を書き分ける

No.	E-9 ※	F-5
単元名	被災者支援の個別課題	生活復興、社会復興
想定している第5階層	1 避難後の孤立解消の実際	被災者個人の住まいの再建、暮らしの再建の概要
	2 遺体処理の実際	住家被害の調査、罹災証明書の交付、被災者台帳作成までの活動の流れ、体制、活動概要
	3 帰宅困難者対策の実際	被災者生活再建支援金の支給の仕組み、支援の概要
	4 広域避難の実際	災害弔慰金・災害障害見舞金の支給、災害援護資金の貸付、その他被災者の負担軽減措置の概要
	5 生活再建の実際	地区施設(公共施設等)の整備、地域コミュニティ、人の絆づくりの取組